

## キララトゥーリマキ風力発電所の民間譲渡に向けた 第一段階プロポーザルの結果について

平成 15 年 2 月から稼働しているキララトゥーリマキ風力発電所は、令和 2 年 2 月に法定耐用年数である 17 年が経過し、現在 2 機のうち 1 機 (2 号機) を故障のため運転停止しています。

こうした状況のなか、安定した運転及び売電収入の確保は極めて困難であり、修繕にも多額の経費を要するため、市の運営から方針を転換し、風力発電事業の継続を基本条件とし、国 (経産省資源エネルギー庁) 補助金の活用を前提とした民間事業者によるリプレイス (建替え) に向けて、令和 3 年 3 月下旬から 2 段階プロポーザル方式による公募を開始したところです。

公募期間中に応募意向のあった事業者について応募資格の審査を行い、提案事業者として決定しましたので、以下のとおり報告します。

### 1 提案事業者

#### (1) 株式会社駒井ハルテック 取締役社長 中村責任

- ・本 社 東京都台東区上野 1 丁目 19 番 10 号
- ・資本金 66 億円 1,994 万円 [東証 1 部上場]
- ・従業員 502 名

#### (2) 大京建機株式会社 代表取締役社長 内田隆一

- ・本 社 東京都大田区西蒲田 4 丁目 3 番 3 号
- ・資本金 4,800 万円
- ・従業員 100 名

### 2 今後のスケジュールについて

令和 3 年度	4 月	第 2 段階プロポーザルに向けた進め方の確認
	9 月頃	第 2 段階プロポーザル [事業提案書の提出・審査] 譲渡予定事業者の決定 ⇒ 譲渡条件の詳細協議
	12 月議会	公募結果と今後予定の報告
	1~2 月	国補助金の申請 ※事業者が補助金を希望した場合
	3 月下旬	国補助金の事業採択・交付決定 (令和 4 年度分)
令和 4 年度	年度上旬	譲渡契約の締結 ⇒ 民間譲渡

### 3 国補助金の活用について

#### エネルギー構造高度化・転換理解促進事業費補助金（エネ高補助金）

エネ高補助金の概要〔原発の立地又は周辺(半径 30km)自治体が対象地域〕

- ・ 対象者 自治体又は民間事業者(官連携必要)。民間へは自治体の間接補助ではなく直接補助。
- ・ 対象事業 再生可能エネルギー設備等の設置を活用した地域振興事業  
風力発電設備の設置に係る経費（設計費、設備費、委託費等）も対象。  
※設備の撤去費は対象外。
- ・ 補助額 補助率 10/10、上限額（周辺自治体）2 億円
- ・ 留意点 補助事業は FIT 制度（固定価格買取制度）の対象外となる。